

農福連携研修会『ふくしまフォーラム』開催要項

企画内容及び趣旨 本県農福連携事業は、「農業と福祉の連携で福島を元気に!!」をキャッチフレーズに、農業と福祉、それぞれが抱える課題を補う可能性を模索しつつ、福祉作業所の工賃向上を目的に事業の推進をしているが、さまざまな福祉作業所から農作業及び事業運営について指導・助言・扱い品目のヒントになるような研修会の実施・開催を希望する声が聞かれます。

また、地元農産物を使った6次化製品の商品化に興味があるが販売に関して不安がある等の声も聞かれます。

そうした中、農福連携事業に精通した研究者からの事例発表を交えた講演や物産販売の視点から売れる商品づくりに関する講演を中心とした研修会を開催してはどうかとの提言があり、福祉作業所及び農業関係者双方に幅広い理解と周知を図る上でも効果的と思われ、下記及び別紙のとおり研修会を企画・実施したいと考える。

日時 令和8年3月12日（木）10:00～16:00

場所 福島市飯坂温泉観光会館「パルセ飯坂」
(福島県福島市飯坂町字筑前 27-1)

参集者及び定員 県内福祉作業所・農業者・農業団体・行政・学校・研究者 100名

実施内容及び研修会の流れ

9:30	受付		
10:00	開会		
	主催者挨拶	福島県授産事業振興会	会長 三浦正一
10:10	行政説明	福島県障がい福祉課	
	(施策紹介)	福島県農業担い手課	
11:00	基調講演Ⅰ	日本農福連携学会 会長	
		千葉大学 大学院園芸学研究院	教授 吉田行郷 氏
13:00	基調講演Ⅱ	福島県観光物産館「コラッセふくしま」	
			館長 桜田 武 氏
14:00	農福連携トークセッション		
	会場ディスカッション		
16:00	閉会		
	終了・解散		

その他 福祉作業所関係者の募集については、会員・非会員問わず周知
農業者、農業関係者へも別に周知
別添申込書により受付

(事務担当 渡部 電話 (024) 563-1228・FAX (024) 563-1234)